

別記様式(第5条関係)

平成31年4月5日

南国市議会議長

岡崎 純男 様

議員名 西岡 照夫

平成30年度政務活動費収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項に基づき、別記様式・その2
のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

政務活動費収支報告書

議員名 西岡照夫

平成30年度政務活動費収支報告書

1 収 入

政務活動費 120,000 円

2 支 出

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	63,375	行政視察
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	8,400	全国農業新聞購読料
合 計	71,775	

3 残 額 48,225 円

(注) ・備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

・旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。

平成 30 年度 政務活動費 出納簿

議員名 西岡照夫

(円)

整理番号	月日	項目	摘要	収入金額	支出金額	差引残高
	30年 5/25		政務活動費入金	120,000		120,000
1	10/31 ～ 11/2	1	行政視察		63,375	56,625
2	31年 3/15	8	全国農業新聞購読料		8,400	48,225

※項目… 1. 調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費
6. 会議費 7. 資料作成費 8. 資料購入費

政務活動記録簿

整理 番号	1	項目	①. 調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費
年月日	平成30年10月31日(水)～平成30年11月2日(金)		
相手方・ 調査先等	行政視察		
場 所	福岡県朝倉市・佐賀県嬉野市・佐賀県多久市・福岡県糸島市		
活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感等 を記入)	<p>行程 高知龍馬空港～福岡空港 往復 福岡空港前～朝倉市～嬉野市(泊)～多久市～福岡市(泊)～糸島市～ 福岡空港前 レンタカー</p> <p>調査内容 なんこく市政会の浜田憲雄議員、土居恒夫議員、野村新作議員と私の4名で四市を視察研修いたしました。</p> <p>1日目朝倉市では、13:45～15:30頃まで総合窓口サービス(ワンストップサービス)について、実施に至るまでの経緯や住民の反応、改善策などを市民環境部市民課長補佐本田様より詳しく説明をいただき、実際の窓口サービスの様子などを見学した。「出生」「死亡」「結婚」「引っ越し」などのライフイベントの発生により、必要となる戸籍・住民票の異動届に伴う手続きをひとつの窓口を集約し、住民目線でお客さま(住民)の負担を軽減し、利便性の高い窓口サービスへと向上させていることに感心した。</p> <p>2日目嬉野市では、10:30～12:00前まで、田中議長や市長(36歳)の歓迎挨拶をいただき、(1)校長先生の知恵袋事業について①なぜ行うようになったのか②実施の具体例(2)ろく・さんプラン教育推進事業について、徳永学校教育課長・西山元校長より説明を受けた。①について目的は、校長の判断で自由に使うことのできる予算を持つことで、学校の創意工夫を生かした特色ある学校づくりを進めることにある。</p> <p>学校の特色づくり、児童生徒の学力向上、体験活動の充実の三つの活動を中心に取り組んでもらっている。</p> <p>自分がやりたい事業の予算が獲得できるとゆうことで、校長がより真剣にかつ現実的に自校の子どものために何をするかを考える機会となる。このことは校長の学校運営に関するマネジメント力の向上にもつながると考える。</p> <p>②については平成30年度 校長先生の知恵袋事業計画一覧により、各校の事業内容等や要求予算額について説明をいただいた。</p> <p>ろく・さんプランについては、中学校区ごとの小中が連携した教育活動の取り組み。各中学校区ごとに3年計画(スリーステップ)を作成し実践している。</p> <p>中学校区ごとに年2回、全職員が集合して研修会を開催。行事の合同開催、教員の交流授業、小中一貫のカリキュラム等多彩な取り組みの報告を受け、「学びの習慣づくり」リーフレットに興味をもち南国市でも取り入れてはと思う。</p> <p>多久市では、14:00(13:45)～15:30まで多久市議会 産業厚生副委員長 平間智治議員の歓迎挨拶をいただき、多久市議会事務局 田崎次長、商工観光課 小池課長、(企業誘致推進係担当) 笹川課長補佐、渡島係長の自己</p>		

紹介のあと、北部工業団地について資料に沿って、誘致企業の経過及び状況、取り組み、誘致活動として関東、関西、東海地区の企業訪問を年3～4回実施している。佐賀県やゼネコン等からの情報収集も随時行っている。北部工業団地の経過、概要、各種優遇制度等、特に佐賀県と連携した優遇措置として、佐賀県企業立地促進特区の指定を受けており、県条例及び市特区条例の規定を満たすと、県及び当市から手厚い優遇制度を受けることができる。との説明の後、現地視察も行い予定を終了した。南国市でも日章工業団地計画が進んでおり、今回の視察研修を参考にできればと思う。

3日目糸島市では、10:00～11:30頃まで議会基本条例について、議会活動に関する調査特別委員会の三嶋栄幸委員長、藤井芳広副委員長よりI制定までの経緯II作成の具体的流れIII糸島市議会基本条例の特徴など、本音の指導解説をいただき、基本的な考え①議会基本条例には、現在行っていない新たな取り組みは定めない。②議会基本条例には、具体的な取り組みは記載しない。(最高規範性のある「基本条例」として、記載すべき基本的な考え方を定め、具体的な手法はその時その時の議員が考え、変更できるようにした。)とのことで、これから私たちが取り組む、議会改革(議会基本条例)の進め方に大いに参考になった。

活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)
	高知空港～福岡空港	航空機・宿泊(11/1)パック	151,200÷4	37,800
	福岡～佐賀～福岡	レンタカー	21,570÷4	5,400
	宿泊費	宿泊代(10月31日)	47,200÷4	11,800
	日当	2,000×3日		6,000
	その他	高速代・駐車料金(8,500+1,000)÷4		2,375
		合 計		63,375
備 考				

議員名 西岡 照 夫

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。